

テニス競技実施要項

(1) 日程及び会場

期 日		日 程	会 場
10月27日(日)	市対抗	受付	8時15分～8時30分
		監督会議	8時30分
		競技開始	8時45分
	町対抗	受付	9時00分～9時15分
		監督会議	9時15分
		競技開始	9時30分(予定)
			栃木市総合運動公園 テニスコート

※10月27日が荒天の場合は、中止とする。

(2) 編成及び参加人員

区分	監督	選 手	チーム編成	参加市町数	計
市対抗	1	一般男子(年齢制限なし) 単1組	8	12名以内	14チーム
		一般男子(年齢制限なし) 複1組			
		壮年男子(45才以上) 複1組			
町対抗	1	一般女子(年齢制限なし) 単1組	8	12名以内	11チーム
		一般女子(年齢制限なし) 複1組			
		計5組			
					300名

※5組そろっていることを原則とし、単・複とも、選手の重複は認めない。

ただし、試合ごとに補欠及び単複のいれかえはしてもよい。年齢は、平成31年4月1日現在とする。

- (3) 競技方法
- ア 市対抗・町対抗別によるトーナメント方式とする。ただし、初戦に限りそのチームの試合は最後まで行う。
 - イ 試合は、6ゲームズマッチ(6ゲームズオール後、7ポイント先取タイブレーク方式)とし、すべてノーアドバンテージスコアリング方式とする。荒天の場合、試合内容を変更することがある。
 - ウ 3位決定戦は行わない。日程の関係でコンソレは行わない。
 - エ 試合順序は、①一般女子複②一般男子複③壮年男子複④一般女子単⑤一般男子単の順とする。
 - オ 進行状況把握のため、1試合毎、勝者が、本部に報告する。対抗戦最終結果も、速やかに勝者が報告する。
- (4) 規 定
- ア 日本テニス協会競技規則による。使用球は、日本テニス協会公認ダンロップイエローとする。
 - イ マーク(市町名)を着用する。(はがき大)・・・所属市町村明確化のため
- (5) 参加資格
- ア 市町大会が開催された時点で住民登録している市町から出場する。
申込締め切り日以降、生活上やむを得ず転居した場合は、前住居地から出場することができる。
 - イ 小・中・高校生は出場できない。ただし、定時制・通信制高校・各種専修学校等に在学するものは、一般社会人とみなし出場できる。また、短大・大学生については、住民登録をし、現に居住している者とする。
〔学連(日本学生〇〇連盟)登録者を除く〕
 - ウ 不正行為が認められた場合は失格とする。
- (6) 選手変更
- 申込み締切後の変更は、原則として認めない。但し、やむを得ない場合については大会当日の受付で切までに変更届に市町村の会長印を押印の上で、一般男子・女子・ベテラン各1名のみ変更は認める。変更する場合、変更した選手が分かるよう朱書きまたはマーカーし、全選手名を記載したものを提出すること。
- (7) 表 彰
- ア 市対抗・町対抗ともに、第1位の市町に優勝楯(持ちまわり)をそれぞれ授与する。
 - イ 市対抗・町対抗ともに、第1位から第3位までに賞状を授与する。
賞状は、市町名とチーム名を記載した賞状を1枚授与する。
- (8) そ の 他
- ア 選手は監督を兼ねることができる。
 - イ 使用球は、持ち寄りとする(1チーム10個用意のこと)。勝者がニューボール受領(次の試合に)。敗者は、セトボールを受領する。
 - ウ 所定のオーダー用紙(兼結果報告書)を試合数に応じて、各チームで準備する。
(自チームの控えと相手チーム用の2部作成する。その後、自チーム控え用を本部提出とする。)

テニス

【町対抗の部】 期 日 : 令和元年10月27日(日)
 会 場 : 栃木市総合運動公園テニスコート



優 勝	
準優勝	
第3位	
〃	

※ 昨年度優勝の野木町が1、準優勝の壬生町が9に入る。

テニス

【市対抗の部】

期日 : 令和元年10月27日(日)

会場 : 栃木市総合運動公園テニスコート



優勝	
準優勝	
第3位	
〃	

※ 昨年度優勝の宇都宮市が1、準優勝の足利市が14に入る。